



町長室だより

築上町長 新川 久三



菊の花が香り、寒さを感じる季節となりました。11月は町挙げての文化祭、流鏝馬祭り、築城基地航空祭など盛り沢山です。皆様のご参加をお待ちしています。

健診で救われる

平成29年3月に策定された第二次総合計画の将来像（基本理念）は「自然と歴史・文化を育む一心と体の健康を求めた『豊かな生活の場づくり』です。今回は健康について、私事ですが、定期健診の重要性を身にしみて感じた体験をご紹介します。7月26日に職場健診を受け、盆過ぎに「胃の粘膜異常のため要精密検査」との通知がありました。早速、胃腸科を受診し、先生曰く「大したことはないと思うが、念のためサンプルを検査に出そう」とのことであり、気にかけていませんでしたが、後日「町長、あれは癌細胞でした」と告げられたときは、一瞬動揺しました。ごく初期の細胞で、内視鏡手術で除去できるとのことでした。紹介状を持って10月2日入院。3日

に手術を行い、7日に退院して翌日から公務に戻りました。

身の上話になってしまいました。早期発見できたのは幸いなことでした。町民の皆様にも、一人でも多くの方に健康診断を受けていただき、病気の予防、早期発見に役立てていただきますようお願いいたします。

町出身のスポーツ選手大活躍

今年の国体は愛媛県で行なわれましたが、レスリング福岡県代表で有延大輝君（県レスリング協会）と中川大樹君（築上西高）、相撲で末大輝君（魁誠高）の、名前に共通点のある3名が出場しました。インターハイでは、村上真凜さん（中村学園女子高）が陸上競技1000mハードルで準決勝まで進み、全九州中学陸上大会では鬼塚朋裕君（椎田中）が優勝し、ジュニアオリンピックに出場することが決まりました。それぞれ目標を定め、練習に精進していただきたいと思えます。頑張ってください。



自治会長会から災害義援金

7月5日、大雨特別警報が発令されましたが、本町に被害は殆どありませんでしたが、災害はいつ、どこで起こるか分からないというのを改めて認識させられた出来事でした。10月12日、中央公民館で開催された自治会長会定例会において、九州北部豪雨被災地への義援金として築上町自治会長会から13万2千円の寄付をいただきました。自治会長会では今月、視察研修として、昨年4月に地震で大きな被害を受けた熊本県の自治体を訪問することとなっています。

また、「合同カラオケ交流会」「アグリ陶工房出逢いの会」「陽光学園おやまだ」の3団体からも義援金を頂きましたことを、あわせてご報告いたします。

向寒の候、健康に留意していただくことを願います。

Topics

女性消防団 学童保育で防災啓発

8月下旬、築上町女性消防団が、学童保育で防災啓発を行いました。

きいのこキッズ、おにっ子児童クラブにそれぞれ出向き、児童に、地震や火災が発生したときにどうすればよいかについて、紙芝居や○×クイズなどで分かりやすく話しました。冬休み期間には、築城キッズ、ひまわり児童クラブにそれぞれ出向き、防災啓発を行う予定です。



○ 総務課 行政係（本庁内線 321）